

令和6年度第1回南丹市総合教育会議

南丹市立幼稚園・保育所の在り方について

～南丹市就学前教育・保育の現状と今後の方向性について～

令和7年1月 幼児教育・保育推進課

今、乳幼児教育・保育がなぜ？大切なのか？

社会背景の課題

少子化・高齢化

VUCA時代

感染症・戦争
大規模自然災害

AIの
加速化

学力低下
体力低下

不登校・
ひきこもり
自死の増加

家庭教育力の低下
格差社会

予測困難な時代に突入し、
今のこどもたちが生きている
社会背景です。



困難に向き合える・向かっていける子どもに育てるには?
国が示す“子どもの主体性”を育むこと

資料 2－2

南丹市は“子どもど真ん中”
“子ども主体”的保育を実践中

- * 子どもの人権を尊重しています
- * 子どもの最善の利益を守ります
- * “遊びを通して学ぶ”（遊びは学び）と言われ、
学習の基盤を身につけています

(算数、国語、社会、理科、道徳、体育、図工 等)
- * 主体的な学びは、考える力や創造力、協同性、
持続力等を育みます
- * 遊びを通して、人とのかかわりを学びます 等

南丹市立幼稚園
保育所職員研修
新任保育者研修

各園・所内
研修

南丹教育局
管内研修

幼児教育
養成校大学
講師による
研修

南丹市保・
幼・小・中
ブロック
研修

京都府幼児教育
アドバイザー
研修

幼児教育・保育推進課
に、10月より**幼児教
育指導主事を配置**し、
各現場でアドバイス

と...日々、教育・保育の質の向上を目指し、
研鑽を積み重ねています



現状は...

令和7年度 新規入所希望状況

R7.1月現在

資料 3

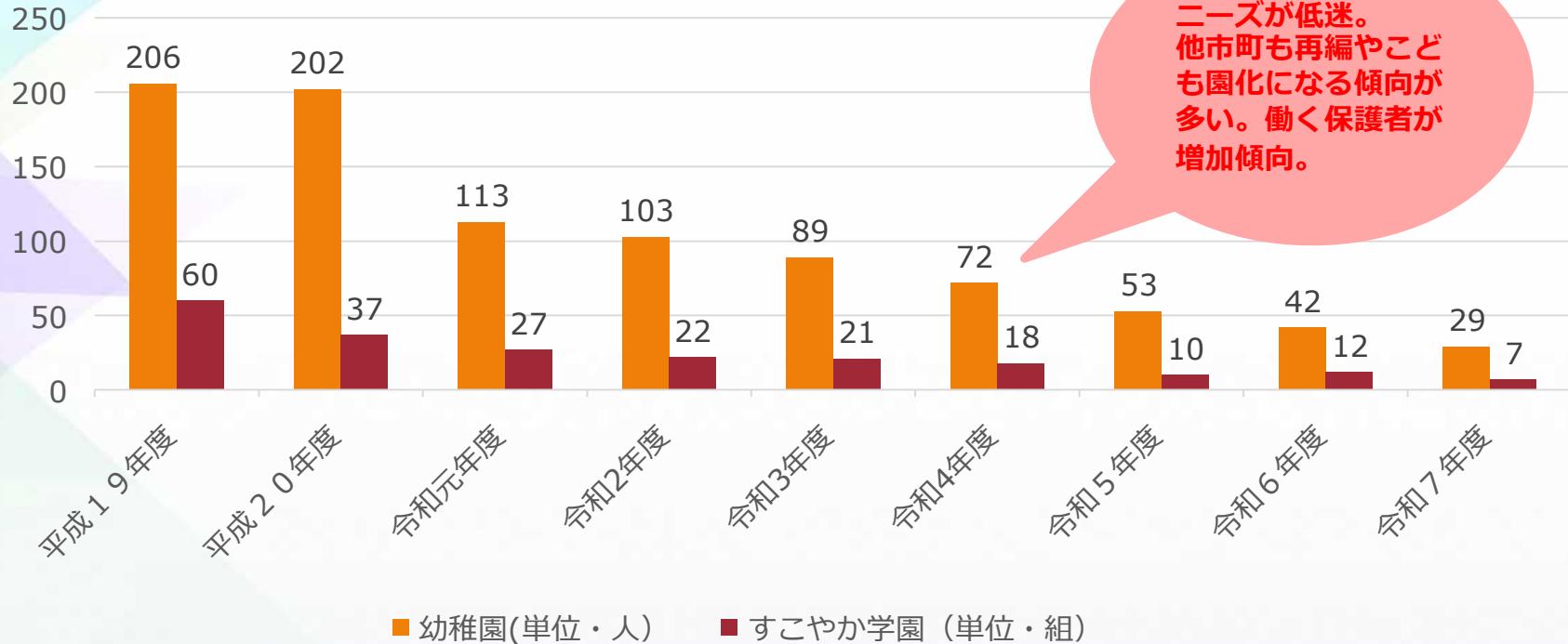
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
園部保育所	—	19	3	3	0	0
城南保育所	15	8	5	1	1	1
八木中央幼稚学園（長） (短)	— —	12 —	4 —	2 7	1 0	0 0
八木東幼稚学園	6	2	2	0	0	0
ひよしこども園 (1号)	4 —	3 —	0 —	1 1	0 0	0 1
胡麻保育所	—	3	2	2	0	0
みやまこども園	0	3	2	1	1	0
園部幼稚園	—	—	7	9	0	0
南丹のぞみ園	15	19	6	5	0	2

園部幼稚園の園児数減少経緯

資料 4－1

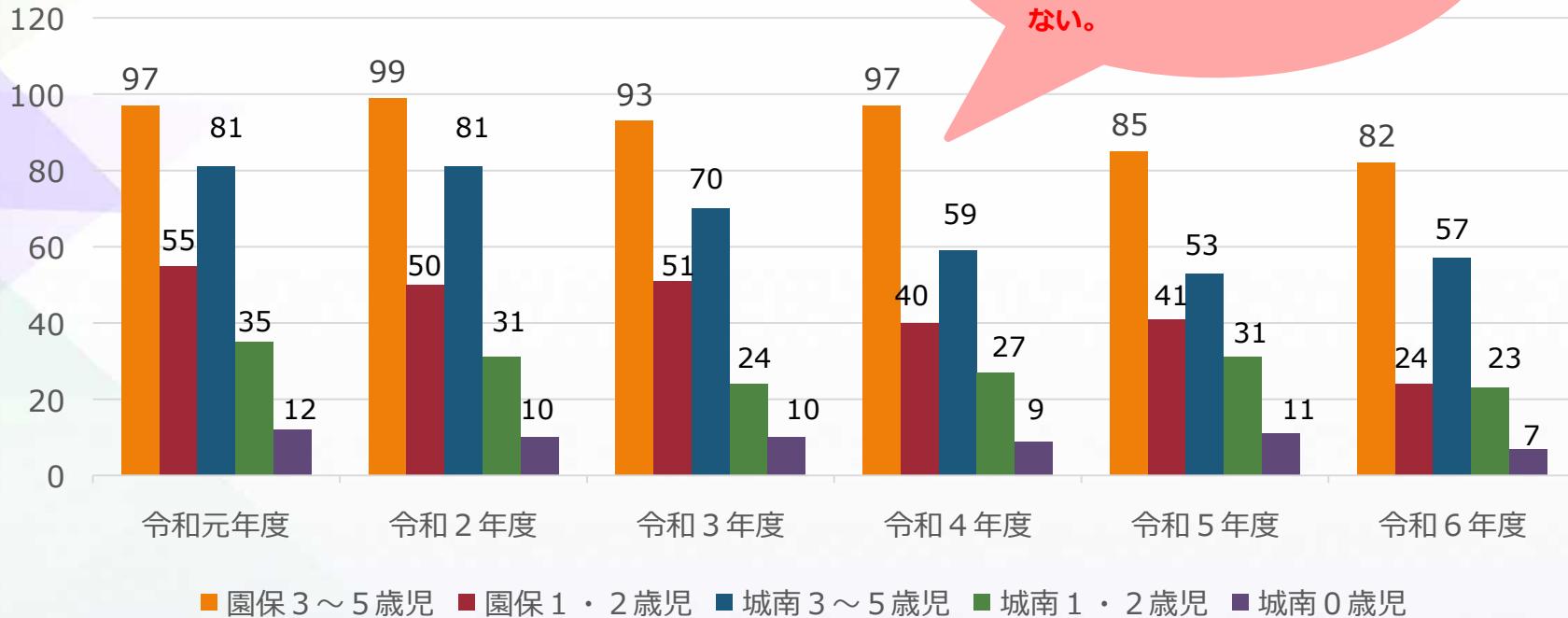
	園部幼稚園 (単位・人)	すこやか学園 (単位・組)
平成 19 年度	206	60
平成 20 年度	202	37
令和元年度	113	27
令和 2 年度	103	22
令和 3 年度	89	21
令和 4 年度	72	18
令和 5 年度	53	10
令和 6 年度	42	12
令和 7 年度	(予定) 29	(予定) 7

園部幼稚園の園児数減少経緯



ここ近年、幼稚園ニーズが低迷。
他市町も再編やこども園化になる傾向が多い。働く保護者が増加傾向。

園部保育所・城南保育所児童数推移



園部保育所は緩やかに減少。
また、背景には保育環境の狭さと保育士不足からである。
R3南丹のぞみ園開設より一時的に待機児童は解消されたが現在は入所希望者を受け入れる保育士が不足し定数に満たない。

保育の再編を進めていくことのメリットとデメリット

①幼児教育の推進...保育の質の向上、ここ数年研修を受け、
保育への見方考え方の共有。教育委員会への一本化。

②公立園の役割

- 支援を要するこどもへの支援（特別支援）
- 家庭支援を要するこどもへの支援
　　外国籍や要保護児童対象の家庭支援
- 就労保護者の支援
　　保育時間・期間の拡大、早朝延長保育の活用
　　保護者の就労状況が変化しても同じ園で過ごせる
- 子育て支援
　　すこやか学園...親子の通園の場
　　園庭開放や相談窓口の充実

③教育・保育施設としての充実

園部幼稚園（園庭、芝生園庭、遊戯室、プール等）
園部保育所（狭い保育室・園庭）からの解放
新規設備...給食施設の設置、乳児室

④空き教室の活用

- ⑤食育の推進（給食の実施）...健康な心と体の育成
⑥集団の中でのこどもの育ち
⑦園バス維持費・委託料削減
⑧財政削減・人材スリム化と保育人材の活用

①幼稚園と保育所との生活の流れ
環境の違いから園児も保護者も
戸惑いが想定される。

②大規模な施設改修...一定期間施設使用が縮小または移動も視野
に入れる必要がある。

③幼稚園は園バスを縮小、または
廃止により、保護者の送迎負担
が増える。

④幼稚園、保育所文化や保育用品
等の違いのすり合わせが必要で
ある。

保育再編検討と民間保育施設誘致経過

R元年 園部地域・小山東町区 民間誘致公募…社会福祉法人 京都ルーテル会決定

R2年 民間園、設計・工事

R3年 4月南丹のぞみ園開園（定員150名）

R4年 美山保育所→みやまこども園へ、日吉中央保育所→ひよしこども園へ

R5年 知井振興会の託児事業

知井保育所→みやまこども園・知井分園へ

民間誘致公募…社会福祉法人 京都ルーテル会決定

R6年 民間園開園に向けて、道路整備・造成地整備等について、関係課や民間設計業者との打ち合わせや調整
園部幼稚園こども園化に向けて、設計に関する予算要望

R7年 園部幼稚園こども園化に向けて、設計

R8年 園部幼稚園こども園化に向けて、改修工事

R9年 (仮) そのべこども園開園

園部地域再編イメージ

資料 7－2

南丹のぞみ園	公募 → R3 開園 定員150名 → R6定員180名 (30名増) 設計・建築
公募民間園	公募 → R9開園予定 定員 101名 (内訳1号認定9名、2・3号認定92名)
園部幼稚園	R9 こども園化 (園部保育所と統合)
すこやか学園	こども園の中で存続
園部保育所	こども園化 (園部幼稚園と統合)
城南保育所	募集縮小

「こども未来戦略方針」プラス 「はじめの100か月の育ちビジョン」

～今後3年間の集中的な取り組み～

●保育の質の向上

●保育士配置基準、改善へ

1歳児...6人に対して1人保育士



5人に対し1人保育士に変更

※2025年度より改善を進める方針

4～5歳児...30人に対し1人保育士



25人に対して1人保育士に変更

※2024年度より実施

●0～2歳児

「こども誰でも通園制度」（仮称）

親の就労要件にかかわらず、毎月一定枠で時間単位で利用できる通園給付

*本市は令和8年度より実施予定

●はじめの100か月の育ちビジョン

こどもが小学校に入るまでの重要な時期に、一人一人が健やかに育つことができるよう、みなさんに大切にしてほしい考え方を示したもの。社会の考え方を変えていくきっかけをつくるとともに、「羅針盤」が進むべき方向を指し示すように、国や自治体がどのような政策に取り組んでいくべきかを示す役割を示す。